

埼玉県勤労者山岳連盟第47期 定期総会大盛會に終わる

2014年3月23日（日）午後13：00よりさいたま市高鼻コミュニティセンターで第47期定期総会が開催されました。13：33分加納副理事より挨拶。議長選出要請によりわらび山の会より、歩歩山の会より青木氏が決まる。議長挨拶の後、武笠理事長より理事会代表の力強い挨拶があった。安全登山と、皆で支える労山活動になるようしていきたい等であった。

その後、資格審査報告が佐藤副理事より報告され代議員数59名の所、参加者42名、委任状11名、合計53名で成立との確認が報告され、議長が総会創立宣言をする。

尾手理事総会運営委員として役員選出の説明があった。

議事進行表に沿い2013年度全体的な県連の推移の報告並びに資料集についての説明、各委員会活動報告が担当理事よりされた。（休憩）15：00再開。議長交代し2014年度活動計画案が、各担当理事より報告された。

此処までの質疑・討議を経て採決。

「新特別基金規定」および細則改訂のお知らせ

規約改正提案が全員賛成で採択。2013年度2014年度決算報告、予算案に対して活発な質疑・討議後、採択された。

16：30選挙管理委員から役員選出の結果報告があり、2013年度理事の長谷川貞子、青木（大宮労山）両理事の退任挨拶があり、（青木氏は欠席のため挨拶なし）新役員として清水美紀（所沢ハイキング）清水常好、鈴木勝久（大宮労山）の3名が紹介され、挨拶があった。2014年度の理事長、副理事長、事務局長は変わらず継続となる。

やまなみ（会長富田氏）が、会の永年荣誉賞授与者の表彰を受けた。

やまなみの受賞者の皆さま長い間ありがとうございました。そしておめでとうございます。最後に小松理事から、県連機関紙委員会連絡会議参加のお願いがあり、閉会となる。

この会の趣旨は、機関誌について、検討していきたいというもので、機関誌委員を各会1名の推薦登録をいただき、皆で、県連活動を盛り上げていきたいというものだ。

県連創立50年に向け、県連参加山の会が一丸となり、楽しく、元気で、安全登山の活動を、していけるようみんなで少しずつ力を出し合い、頑張りましょう。（久保・記）